

第3学年 国語科学習指導計画

1. 単元名 考えの進め方をとらえて、科学読み物をしょうかいしよう

教材名 「ありの行列」 大滝 哲也 (指導時期 2月中旬)

2. 単元の目標

- ・紹介するために、文章の内容を適切に引用したりまとめたりすることができる。
- ・実験と考察に注意しながら各段落の内容を読み取り、論の進め方を適切に捉えることができる。
- ・指示語や接続語には、文章の論理的な関係を作る働きがあることを理解することができる。
- ・文章の内容と感想を発表し合い、一人一人の捉え方に違いがあることに気づくことができる。

3. 指導計画 (全7時間)

	時	おもな学習活動 (第二課題は●)	◎指導上の留意点 ☆評価
一 次	1	○教師が科学読み物を紹介するのを聞き、関心をもつ。 ○学習課題を設定し、学習計画を立てる。 ○自分の好きな科学読み物を選び、読み始める。	◎児童の興味を引き出す紹介を行い、活動の形をイメージさせ、学習意欲をもたせる。 ◎教科書 83 ページで紹介されている本を参考にさせる。 ☆科学読み物に興味をもっている。
	2 3 4	○「問い」と「答え」に着目して各段落の内容を捉える。 ●中心となる文を書き抜く。 ○指示語や接続語に着目し、論の展開を押さえる。 ●この道すじにの「この」を文中の言葉を使って書き換える。 ○文末表現に着目して読む。 ●本文を、「—ました。」の文末表現で表した、したことと、「—です。」「—ます。」の文末表現で表した、分かったことに分ける。	◎段落ごとに大まかな内容を捉えさせる。 ☆「問い」から「答え」に至る過程を、論の展開に即して読み取っている。 ☆論の展開を捉えるために、中心となる文を捉えている。 ◎接続語や指示語に着目すると、内容のつながりが捉えやすいことを理解させる。 ☆文章中に使われている指示語や接続語の働きを理解している。 ◎文末表現に着目することで、実際にしたことを読み分けに役立つことを理解させる
三 次	5	○教科書に示された形式で、「ありの行列」の内容と感想を友達に話す。	◎P84 下段①を参考にしてまとめさせる。 ☆紹介するという目的のために、適切に内容をまとめている。
	6	○自分が選んだ科学読み物について、第2次の学習を生かして、内容をまとめる。	◎内容のまとめと、感想メモを簡潔にまとめさせる。 ◎内容と感想が伝わるような発表となるようくふうさせる。
	7	○科学読み物の内容と自分の感想を紹介する。	☆感想を交流し、一人一人の捉え方の違いに気づいている。